

- 1 南アメリカのアンデス山脈で、マチュピチュを建設した巨大な帝国を何という？
- 2 孔子が理想的な政治を説いて回った、中国の争いが絶えなかった時代を何という？
- 3 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？
- 4 秦の始皇帝が築き始め、その後、漢の時代にも整備された北方の騎馬民族を防ぐための巨大な城壁を何という？
- 5 インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？
- 6 メソポタミア文明で高度な数学的知識に基づき使われていた計算法を何という？
- 7 古代エジプト文明の発展を支えた、毎年決まった時期に氾濫して肥沃な土壌をもたらした川を何という？
- 8 甲骨文字が変化し、現代の中国でも使用されている文字の体系を何という？
- 9 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？
- 10 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 11 日本の倭の奴国王が、1世紀頃に使いを送って授かったとされる贈り物を何という？
- 12 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、東側の川を何という？
- 13 古代ギリシアの高度な政治や文化を、労働力として支えていた社会的な仕組みを何という？
- 14 16世紀前半にインカ帝国を征服し、滅亡させたのはどこの国の人々？
- 15 古代のインダス文明において、都市の衛生環境を整えるために整備された施設を何という？
- 16 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 17 チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？
- 18 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？
- 19 殷の時代、亀の甲羅や動物の骨に刻まれていた文字を何という？
- 20 日本の旧石器時代に使われていた、石を打ち欠いてつくられた石器を何という？
- 21 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 22 インダス川流域に位置する、計画的に建設された古代文明の代表的な都市遺跡を何という？
- 23 メソポタミア文明において、粘土板に刻まれるために発明された文字を何という？



- ① 書く
鉛筆で答えを書く
- ② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る
- ③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	15世紀から16世紀にかけて繁栄しました。		インカ帝国	☐
2	この時代には、孔子のような「諸子百家」と呼ばれる思想家たちが現れ、社会を安定させるための様々な政治理論を提唱しました。		春秋戦国時代	☐
3	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。		ヒエログリフ	☐
4	万里の長城は、農耕社会である中国を守るために築かれた巨大な防衛線です。		万里の長城	☐
5	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。		印章	☐
6	60という数字は割り切れる数が多く、分割や計算に非常に便利であったため、この計算法が発達しました。		60進法	☐
7	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。		ナイル川	☐
8	漢字は、象形文字から派生した表意文字です。		漢字	☐
9	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。		象形文字	☐
10	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。		黄河	☐
11	金印は、福岡県の志賀島で発見されたとされる、金で作られた印章です。		金印	☐
12	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。		チグリス川	☐
13	市民が民会や公職といった政治活動に専念できるのは、農作業や家事などの重労働をすべて奴隷が担っていたからです。		奴隷制	☐
14	スペイン人のフランシスコ・ピサロが少数の兵を率いてインカ帝国に上陸しました。		スペイン人	☐
15	都市には住宅から汚水を流すためのレンガ造りの下水道が完備されていました。		下水道	☐
16	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。		青銅器	☐
17	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。		メソポタミア文明	☐
18	これが1年を365日とする太陽暦の原型となりました。		太陽暦	☐
19	甲骨文字は、殷の王が占いをした結果を記録するために、亀の甲羅や動物の骨に刻んだ文字です。		甲骨文字	☐
20	打製石器は、黒曜石やサヌカイトなどの石を打ち割って鋭い刃を作った道具です。		打製石器	☐
21	チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。		ユーフラテス川	☐
22	モヘンジョ・ダロは、整然と区画された道路や、レンガ造りの住宅が立ち並ぶ都市遺跡です。		モヘンジョ・ダロ	☐
23	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつけました。		くさび形文字	☐

言えなかった用語ノート